

第5号の2様式(第12条の5関係)

特定不妊治療費助成事業申請書

(保険適用終了後の特定不妊治療に対する助成回数追加事業用)

関係書類を添えて、特定不妊治療費の助成を申請します。

	(ふりがな) 氏名	生年月日	
夫	()	年 月 日生 (歳)	
妻	()	年 月 日生 (歳)	
住所(※1)	〒	電話 () 携帯 ()	
住所(※2)	〒	電話 () 携帯 ()	
以下について確認し、間違いがなければ口にレ点を入れてください。			
<input type="checkbox"/> 特定不妊治療について、保険適用の上限回数(リセット後の回数を含む)を終了しました。			
申請者氏名			
*以前の保険診療回数等について、医療機関に確認することを同意します。			
申請額 金 _____ 円			
年 月 日 市・町長 宛て			
振込先	金融機関名	銀行 金庫 農協	本店 支店 出張所
	預金種別	普通 当座	(ふりがな) 口座名義人 ()
	口座番号	() () () () () () () () () ()	(左詰記入)

申請受理年月日		(承認・不承認) 決定年月日	
受給者番号	() () () () () () () () () ()		

注)太枠の中を記入してください。

- ※1:夫の住所を記入する。
- ※2:夫婦の住所が異なる場合、妻の住所を記入する。

- (添付書類) 1. 特定不妊治療費助成事業受診等証明書(医療機関の証明)
2. 医療機関発行の領収書(原本)
3. 事実婚の関係にある場合、上記に加えて以下の書類が必要
- ・両人の世帯全員の住民票及び戸籍謄本
 - ・事実婚関係に関する申立書
 - ・出生した場合の子の認知に関する意向書(任意様式)